資料５

緑化重点地区《なんば･天王寺･あべの地区》緑化等の方針の修正案について

１．前回審議会で提示した資料（概要）
２．前回審議会での主なご意見
３．ご意見を踏まえた対応

1. 前回審議会で提示した資料（概要）

－ 基本方針 －

**天王寺公園を核としたみどりの拠点づくりと
なんば・天王寺・あべのを歩いて楽しめるみどりのまちづくり**

（天王寺・あべの）個別方針①

天王寺公園を核としたみどりの拠点づくりと機能の充実

（1） 上町台地の南端に残る大阪の歴史・文化を感じられるみどりの保全育成
（2） 庭園や動物園など都心の魅力を創造し発信するみどりの創出と管理運営
（3） 生物多様性に関する情報発信や環境教育の場としての機能の充実

（なんば）個別方針②

駅前の広場空間とつながる居心地がよく歩いて楽しめるみどりの創出

（1） 新たなシンボル空間となる駅前広場と連続したみどりの創出
（2） 壁面・屋上緑化などの緑化技術を用いたみどりの演出と生き物の移動を支えるみどりのネットワークの形成

（新今宮）個別方針③ ※

にぎわいがつながり楽しく回遊できる新たなみどりの創出

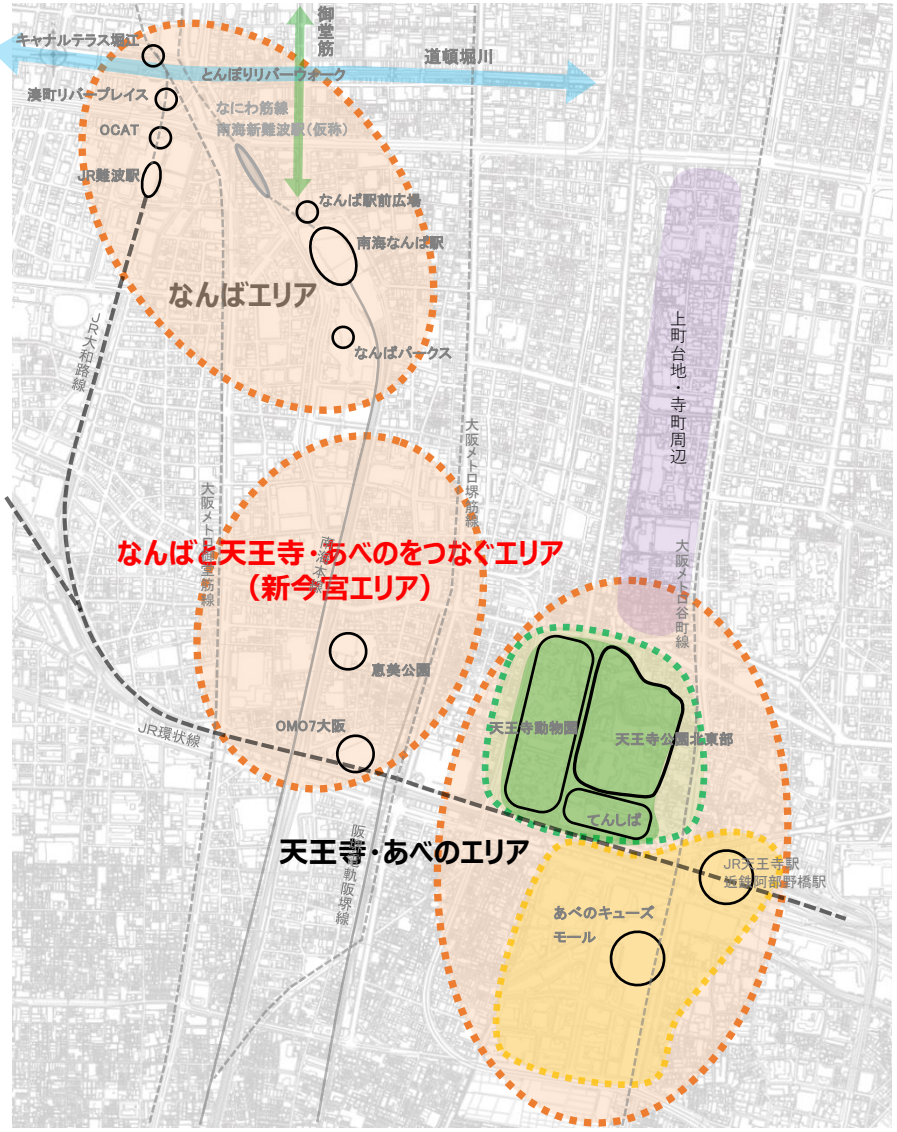
（1） 多様な世代が利用でき、地域のコミュニティ醸成の場となる公園等の創出
（2） 新たなみどり空間を拠点としたにぎわいの創出とまちづくりと連動したにぎわいの波及

※新今宮エリアの方針としてまとめるか今回検討

2．前回審議会での主なご意見

■前回いただいたご意見

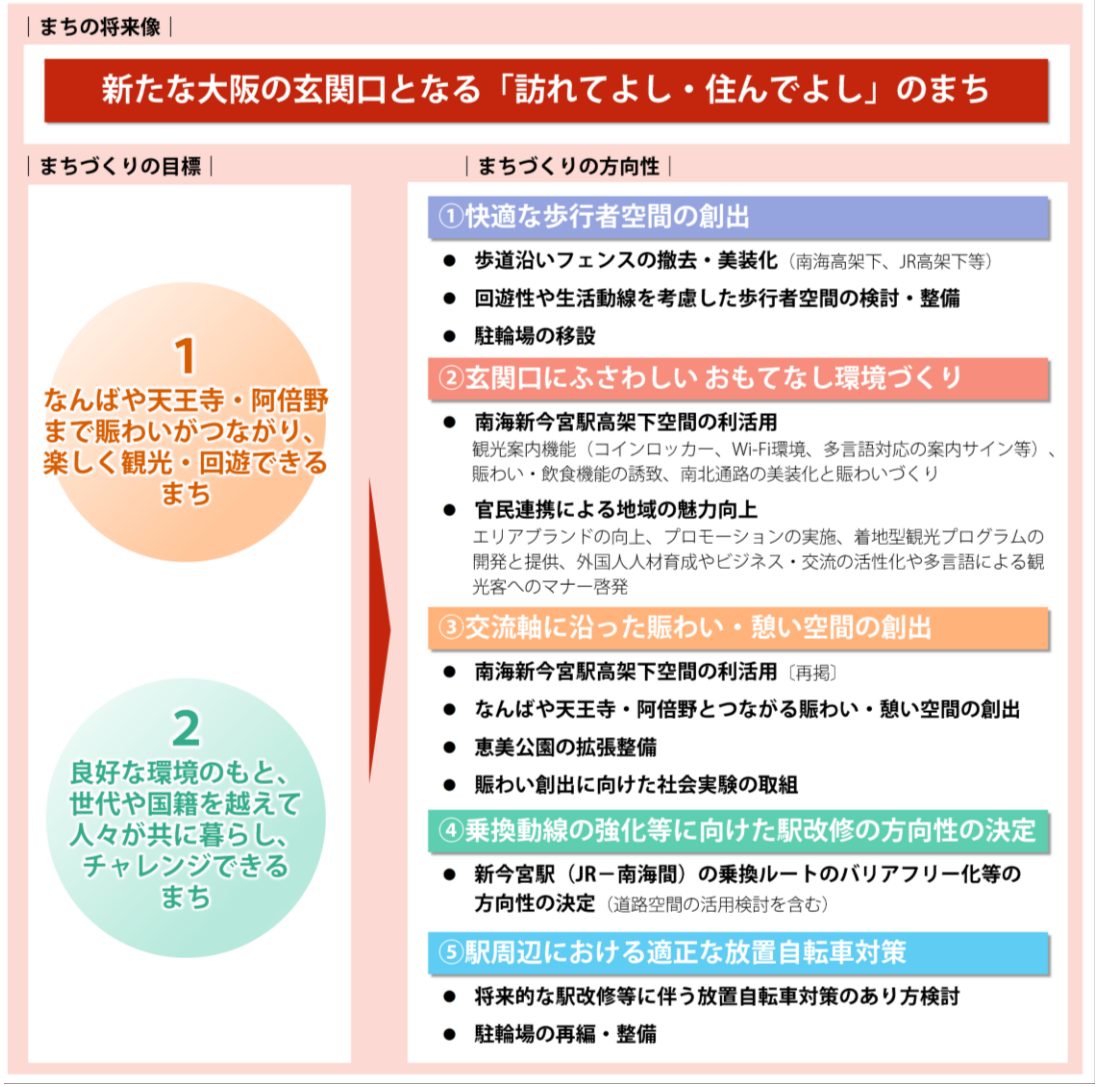
- 新今宮エリアについて、早めに位置付けておいてまちづくりを誘導していくというスタンスも重要かと思う。
- 一方で位置付けたものの、まち全体の動きが遅々として進まないとなると時期尚早になることも考えられる。
- どちらがいいのか、事務局の方で一度、全体的なまちの動きと連動するような形で検討し、提示して欲しい。



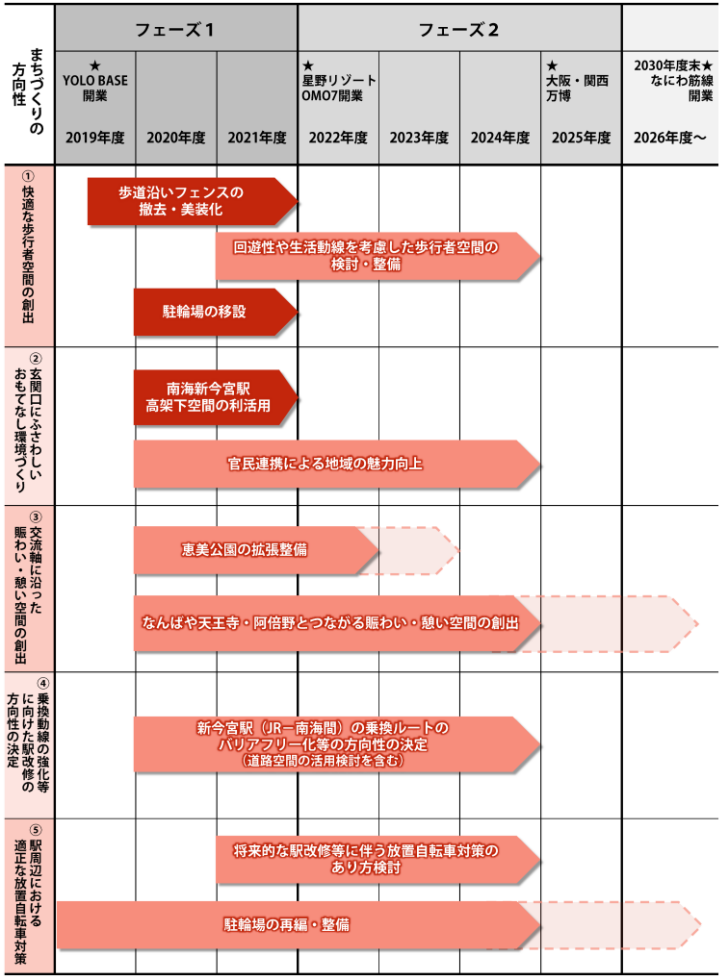
3．ご意見を踏まえた対応

■「新今宮駅北側まちづくりビジョン」について

- 新今宮エリアでは、「新今宮駅北側まちづくりビジョン」に基づくまちづくりが進んでおり、なんばと天王寺・あべのをつなぐエリアとしての価値が高まりつつある状況である。



実現に向けたスケジュールイメージ



出典：大阪市浪速区HP

3．ご意見を踏まえた対応

■「新今宮駅北側まちづくりビジョン」について

出典：大阪市浪速区HP

3．ご意見を踏まえた対応

■みどりの拠点づくりについて

- 令和４年４月には、「OMO7大阪」がオープンし、新たなみどりの拠点が創出された。
- 同年11月には、恵美公園の整備・運営事業者の募集を開始したところであり、さらなるみどりの拠点づくりも進みつつある。
- この機に新今宮エリアの緑化等の方針を打ち出すことで、みどりの拠点を活かしたまちづくりをさらに推し進めることにつながると考える。

⇒ なんば・天王寺・あべの地区の緑化等の方針は、新今宮エリアも含める形でとりまとめたいと考えるが、ご意見を頂戴したい。

（参考）恵美公園のコンセプト

多様な人々がつながり、
笑みがあふれる恵美公園

- 恵美公園やもと恵美小学校がもっていた既存機能を向上させるとともに、新たな機能を付加することで交流を促し、QOL（生活の質）の向上を目指す

既存機能の向上

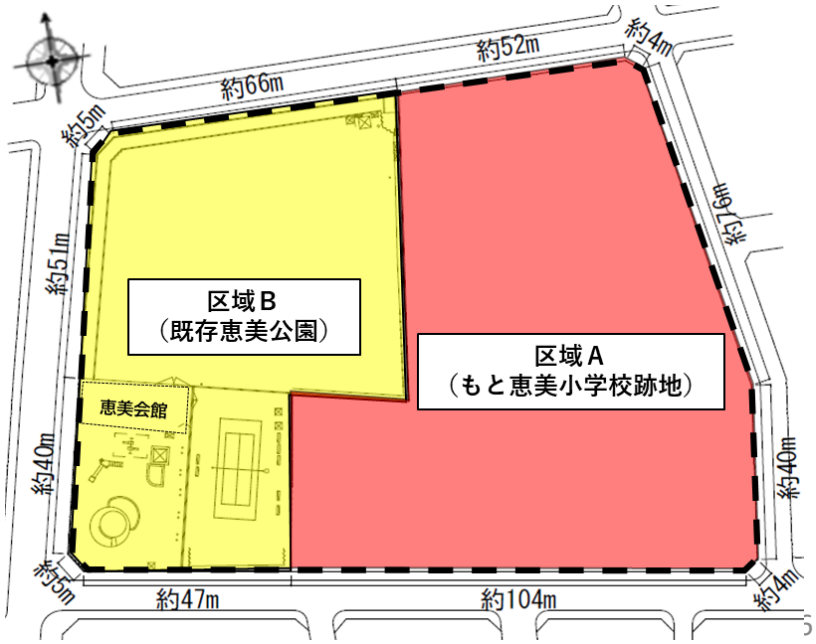
地域コミュニティ	• 地域の交流拠点としての機能を確保 • 子育て世代を含めた多様な世代の利用の促進 • ウェルネス（心身の健康）等の機能を備えた施設整備
安全性・防災性	• 災害時における一時避難場所としての機能を確保 • 公園施設内に避難所としての機能を確保

＋

新たな機能を付加

新たな魅力・賑わい	• 民間活力の導入による公園利用者への新たなサービス提供 • 周辺のまちづくりと連動した新たな魅力・賑わいの創出

（参考）恵美公園の事業対象区域



3．ご意見を踏まえた対応

－ 基本方針 －

**天王寺公園を核としたみどりの拠点づくりと
なんば・天王寺・あべの・新今宮を歩いて楽しめるみどりのまちづくり**

個別方針①（天王寺・あべの）

天王寺公園を核としたみどりの拠点づくりと機能の充実

（1） 上町台地の南端に残る大阪の歴史・文化を感じられるみどりの保全育成
（2） 庭園や動物園など都心の魅力を創造し発信するみどりの創出と管理運営
（3） 生物多様性に関する情報発信や環境教育の場としての機能の充実

個別方針②（なんば）

駅前の広場空間とつながる居心地がよく歩いて楽しめるみどりの創出

（1） 新たなシンボル空間となる駅前広場と連続したみどりの創出
（2） 壁面・屋上緑化などの緑化技術を用いたみどりの演出と生き物の移動を支えるみどりのネットワークの形成

個別方針③（新今宮）

にぎわいがつながり楽しく回遊できる新たなみどりの創出

（1） 安全性や防災性の確保だけでなく、多様な世代が利用でき、地域のコミュニティ醸成やにぎわい創出の場となる公園等の創出
（2） 新たなみどり空間を拠点とした、まちづくりとの連動によるにぎわいの波及と回遊性の向上